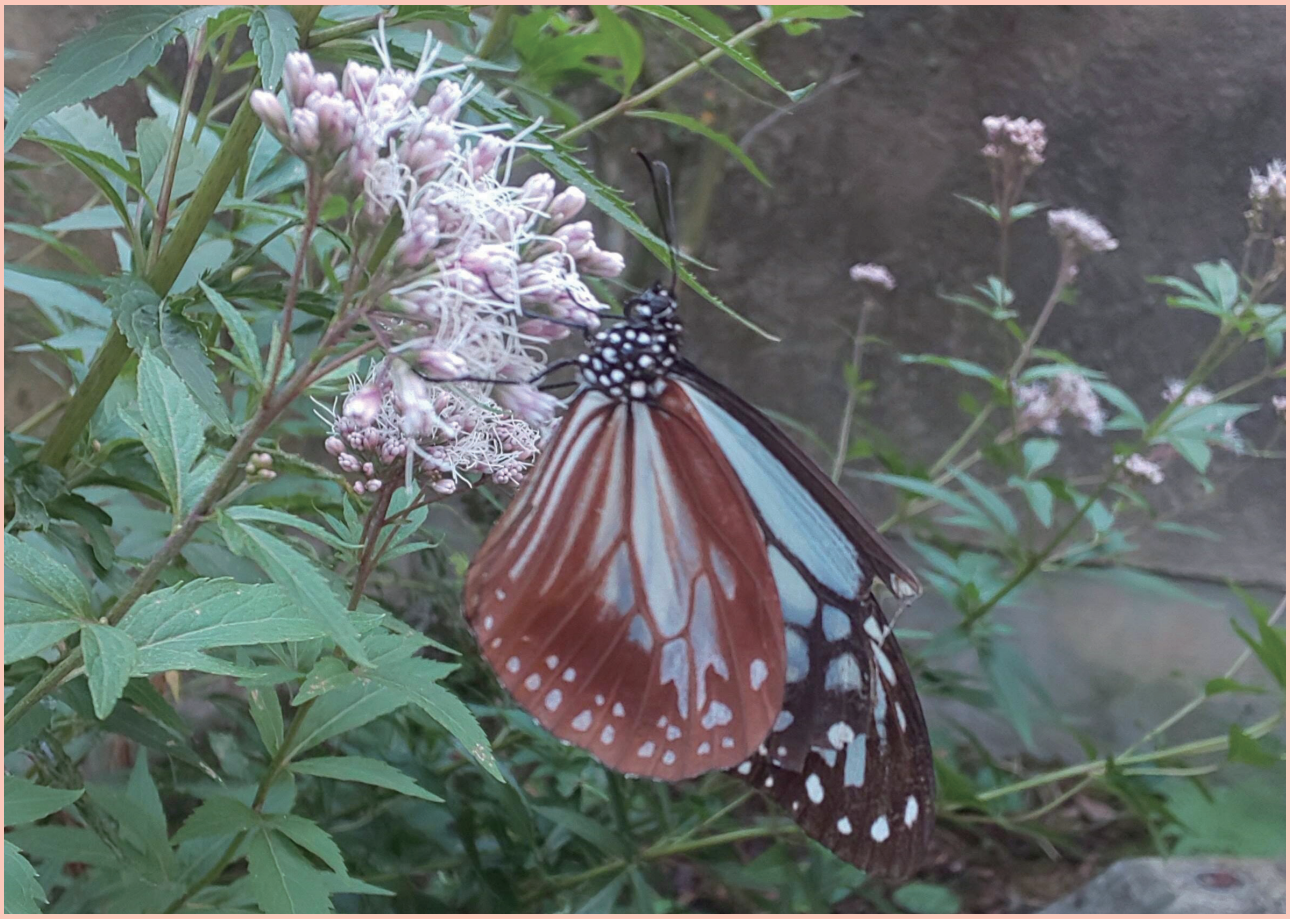
きょうとシルバーだより

No. 97　新緑号　令和8年5月



（写真：「アサギマダラとフジバカマ」）　堀場　英一会員撮影

地域班だより
KSRだより
ふれあいの小窓
事務局だより

公益社団法人 京都市シルバー人材センター

地域班だより

≪地域班だよりについて≫

地域班では、昨年度から定期的に「地域班だより」を発行させていただいております。センターが発行している“シルバーだより”とは別に、各地域ごとに作成して発行しています。

内容は、センターにおける出来事や行事等の紹介など、シルバーだよりと重複するところはありますが、シルバーだよりには掲載されない各地域ごとに予定されている独自の取組みなどの紹介や地域の名所紹介など、その地域ならではの記事も掲載しています。

発行時期は、シルバーだよりの発行に合わせて５月、９月、１月に発行して、各地域の役員さんに配っていただいています。

会員さんに直接かかわる記事が掲載されていますので、ぜひご一読ください。

令和８年度の会員組織の役員体制を紹介します。

ＫＳＲ役員体制	
役職名	氏　名
運営部長	竹内　悦子
企画部長	田中　晴美
企画副部長兼会計	根比　啓子
広報部長	徳原　景子
就業開拓部長	山根　由美子
就業開拓副部長兼庶務	平島　和代

地区長体制			
地区名	氏名	地区名	氏名
北区	掛川　展洋	右京区Ａ	窪田　治
左京区Ａ	中川　敏之	西京区Ｂ	右川　正博
左京区Ｂ	林野　桂三	東山区	前田　徳三
中京区	大谷　周平	山科区Ａ	柚　勝昭
下京区	山際　由雄	山科区Ｂ	蜂須賀　康夫

ＫＳＲだより

〈 令和８年度 〉～ ＫＳＲ事業活動予定 ～

実施行事	実施・予定	実施場所・内容
健康講座	・　６月（４回）　予定	・北部支部
掃除講習会	・　７月（４回）　予定	・北部支部
料理講習会	・１０月（３回）　予定	・未定
中級研修会	・１１月（４回）　予定	・北部支部
ブロック長研修会	・１２月予定	・北部支部
ボランティア活動	・　８月 / ２月　予定	・タオル寄贈

令和８年度　ＫＳＲ総会開催

令和８年４月５日、１４５名の会員が参加して令和８年度の KSR 総会が京都府立植物園で開催されました。

前日の風雨で散ることを心配していた桜も満開で、天気も快晴となった午前１０時３０分に事務局の方々の挨拶から始まりました。

つづいて、今年度の運営部の役員紹介、ブロック長２４名の紹介および自己紹介と続き、最後は、恒例となっている参加者全員での合唱で、シルバーの愛唱歌「マイシルバー」、「野に咲く花のように」を歌い、締めくくりの曲「幸せなら手をたたこう」では、体を動かしながらの大合唱となりました。

参加のみんなが「久しぶり！」、「元気にしていた？」などと声を掛け合い旧交を温めたり、車座になってクイズを楽しんだり、おにぎりをほお張ったり・・・

などなど、思い思いに楽しんで「また会いましょう！」と笑顔での解散となりました。









シニアライフの充実に向けて

～脱水症・貧血について～

私は退職後１０数名で、京阪神を中心として１，０００m程度の低山に登山を月に２回程度しています。

実は、この２，３年の間にメンバーの中の３名の方が下山後に突然倒れ、意識障害を起こして救急搬送されるということが発生しました。

幸いなことに治療を受けて事なきを得ましたが、振り返ると登山中は、適度な休憩や給水を取ってはいるものの、下山時は、休まず一気に降りることがほとんどでしたので、そのことも関係するのかと思います。

知り合いの看護師の方に状況を説明して、何が問題なのか尋ねたところ、「個人差はあるが、加齢を重ね高齢であること、疲れなどからくる脱水症、貧血ではないか」と言われました。

また、スポーツドリンクなどを取り、適度な給水に心がけることが大切であるといわれました。

山歩きのメンバーは、現在５名となっています。

左京区　堀場　英一

～声掛けが元気のもと～

「きょうとシルバーだより」が令和７年５月新緑号を最後に、閲覧方法が冊子からネットでの閲覧に変わりました。

発行に関わっておられる編集委員や職員の方々には、引き続きお世話になりますがよろしくお願いいたします。

私は、センター入会直後から地域班の役員として地区の会員さんへの配布活動をずっとさせていただいており、そろそろ足掛け２０年になろうとしています。その間、いろいろな会員が入退会されたりしていますが、体力的な問題などで就業することからは卒業しても会員として継続されている方々もいらっしゃいます。そのような方々には、同じ会員としてこれからもずっと声掛けなどを行いながら関係を継続していこうと思っています。

シルバーだよりの会員寄稿などを見ていても、良く感じることは人との出会い、ふれあいや新しい見聞からくる感動などが健康のもとになっているなということです。

私自身も就業が屋外ということもあり、路上のすれ違う人たちから「ご苦労様」、「ありがとう」などの声をいただくと、その日一日すがすがしい気持ちで過ごせます。ですので、私も外出時などで就業されているほかの会員を見かけたときには「ご苦労様」の一言をかけていくよう心がけています。

声をかけたりかけられたりが私の元気のもとになっています。

東山区　S藤井

＝就業開拓委員会＝

令和８年４月２日（木）令和８年度第１回就業開拓委員会が開催されました。

会議では、昨今の状況を踏まえ、受注の確保、拡大に向けた取組みの徹底を図ること、そして、そのための具体的な取組みとして就業開拓員４人による活動のさらなる活発化や各区で開催されるイベントなどにおける活動を積極的に実施していくことなどが確認されました。

また、３月まで活動いただいた秋岡開拓員に替わって、新たな開拓員として西京区の松本会員が紹介されました。

就業開拓委員会では、今後とも効果的な就業開拓活動のあり方を検討していくとともに、就業機会の拡大につながる活動の実施につとめてまいります。

＝安全・適正就業に関する標語を募集します＝

シルバー人材センターでは、毎年７月を「安全・適正就業強化月間」と定め、安全・適正就業に係る意識の高揚を図る取組みの一環として、会員の皆さまから「安全・適正就業に関する標語」を募集します。

応募いただいた作品は、京都府シルバー人材センター連合会に提出いたしますが、応募多数の場合は、事前選考のうえ提出させていただくことになりますので予めご承知おき願います。提出後、同連合会においての審査の結果、入賞者には表彰が予定されています。

応募締切は、令和８年５月１５日（金）です。応募又はお問い合わせは、本部総務課（TEL８２１－２０１３）までお願いいたします。

なお、標語については、特に形式は決まっていませんが、いわゆる川柳のような５・７・５のものが今まで多く応募されていますので、参考にしていただければと思います。皆様のご応募をお待ちしています。

標語例（昨年度優秀賞作品）

・気の緩み　慣れた作業に　潜む事故
・慣れし身に　芽吹くゆとりと　事故の種
・気づいた事　言えるところに　安全就業

設立４０周年記念事業実行委員会

令和８年１月２９日（木）に第１回設立４０周年記念事業実行委員会が本部作業室で開催されました。

公益社団法人京都市シルバー人材センターが設立４０周年を迎える節目となる本年にその記念となる取組みをどのような形で行っていくかなどの検討を行い、その実施までを担当する委員会となります。

第１回の会議においては、委員会の役員の選出を行い、実行委員長に大谷周平理事、副委員長に林野桂三理事が選出されました。

その後、記念事業についてどのような取組みがいいのか、今までの記念行事ではどのようなことを行ってきたのかなどを話し合いました。

つづいて令和８年２月２６日（木）に第２回の委員会が開催され、第１回での討議内容を踏まえて、具体的にどのような取組みを行っていくかが討議され、記念式典の開催と記念誌の発行を行っていくことに決定しました。また、記念式典については本年秋ごろ、記念誌は本年度中での発行という大まかなスケジュールも決定しました。

人権の尊重について

これまで職場や地域など、社会の様々な場面で人権啓発の取組みが行われてきましたが、残念なことに、今なお偏見や差別に基づく発言等がなされることも見受けられます。こうした行為は他人の人格や尊厳を傷つけるものであり、決して許されるものではありません。会員の皆様におかれましても、こうしたことのないようお願いいたします。

事務局人事異動

令和８年４月１日付けで人事異動を行いましたので、お知らせします。

業務課課長補佐	羽田野　進一	（新任）
業務課係長	和田　　海	（新任）

令和８年度定期総会について

日時　：　令和８年５月２９日（金）
　　午後２時から（開場　午後１時３０分）
場所　：　ロームシアター京都　サウスホール
　　左京区岡崎最勝寺町１３
　　TEL　０７５（７７１）６０５１

定期総会のご案内（議決権行使書）は、郵送でお届けします。**ご欠席の場合は、必ず議決権行使書の提出をお願いいたします。**議決権行使書は、必要事項をご記入いただき、そのまま投函してください。切手を貼っていただく必要はありません。

なお、今回は、**総会にご出席いただいた会員と議決権行使書をご提出いただいた会員**を対象に、後日抽選を行い、当選者にギフトカードを進呈いたしますので、ぜひご出席いただくか、どうしてもご出席いただけない場合は議決権行使書の提出をお願いいたします。

緊急時の連絡先（携帯電話番号）について

事務局の業務時間外（夜間・休日）に、緊急の用件で連絡が必要になったときは、次の携帯電話に連絡してください。

	連絡先・携帯電話番号		連絡先・携帯電話番号
本　　部	０９０－６６７６－６８５３	北部支部	０９０－３９７８－６８４８
東部支部	０９０－６６７８－５３４２	全支部共通	０８０－４０１４－８３７６

緊急の用件とは：
・就業中の大怪我、就業先と自宅との往復の途中での交通事故
・就業先に損害を与えたり、市民の方に怪我をさせた場合　などで急を要するとき。

編集後記

本年でセンターが設立４０周年を迎えると聞きました。
その節目に「記念式典」が行われたり、「記念誌」が発行される予定とのことです。
４０年には及びませんが、私自身は、センターに入会して１０年が過ぎました。
センターでは、福祉・家事援助サービス職群班（KSR）に所属していて、現在も就業しています。
しばらく就業が無い時期もあったりはしましたが、今なおこうして元気に就業できていることに感謝しています。
就業にあたっては、「ご利用者に対して丁寧に向き合う」ことを心がけ、気持ちよく就業でき、気持ちよく時を過ごしていけるよう心がけています。
会員の皆様も、自身にとって気持ちよい時を過ごしていかれますことを祈っております。

令和８年５月１日
発　　行
公益社団法人京都市シルバー人材センター
〒604-8437
京都市中京区西ノ京東中合町２番地
TEL：821-2013　FAX：821-2020